

開心術の入院から退院までの流れ（術前）

様式1

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME 様

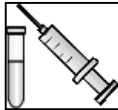
入院前 月日	入院まで ／	入院日から手術前日まで ／	手術前日 ／	手術当日 ／
治療 処置 検査等	・必要に応じて検査 があります	・病状に応じて心電図モニターを装着します ・必要に応じて、採血・心電図・レントゲンなど検査があります		・手術当日の朝、身につけているもの（義歯・時計・ネックレス・指輪等）は、すべてはずして、部屋で待機して下さい。 ・血栓予防のストッキングをはきます ・8時45分に着くように手術室にへ行きます
食事		・食事制限やアレルギーのある方はお知らせ下さい ・塩分制限食となりますので、間食や差入れは控えてください ・心臓への負担を減らすために、水分制限をされる場合があります。制限がある場合には、説明します →飲んだ水分の記録をして頂きます。ご自分で記入するのが難しい場合は看護師がお手伝いします		
薬	・現在飲まれている 薬とお薬手帳を入 院時に持参して下	・病状に応じて内服薬の変更が必要になることがありま す。	・眠れない場合は安定剤をお渡しできます 	・当日朝の内服は指示により看護師がお持ちしま す。少量の水で内服して下さい
安静度		・院内または病棟内を自由に動けます ・動くのが難しい場合は、看護師がその都度お手伝いします 		
排泄		・トイレには歩いて行けます ・動くのが難しい場合は、看護師がその都度お手伝いしま す	・20時に便を出す座薬を入れます	・6時に浣腸をします
清潔		・シャワーができます。 （必要であれば看護師がお手伝いします） ・シャワーができない場合は体拭きを介助します。	・手術部位の除毛を行います。その後にシャワーをし て頂きます	
説明	・入院生活や手術 の流れについて説 明します ・限度額適用認定 証の手続きをお願 いします	・胸や呼吸が苦しい時は我慢せず看護師にお知らせ下さい ・看護師が手術前後の流れを説明します ・手術前の訓練を始めます ・排便の時に力むことで血圧が上がり、病状が悪化する可能性 があります。便が出ない時は下剤を使って排便調整を行います ・上気道感染予防のため手洗い・うがいを行って下さい ・夜間眠れない場合は看護師にご相談下さい ・手術に際して必要な物品は手術前日までに看護師にお預け下 さい 【ご家族の方へ】 ・入院生活や治療についての不安・手術の説明や準備について 不明な点や再度聞きたいことがありましたら遠慮なくお尋ねくださ い ☆入院生活や治療についての不安、手術に対する不安などありましたら遠慮なくお知らせ下さい 不安ができる限り少なくなるよう、ともに考え看護させていただきます	・麻酔科の診察、手術室・集中治療室看護師の訪問 があります（手術が月曜日の場合は金曜日に訪問 があります） ・手術に際して不安なことがあれば遠慮なくご相談下 さい ・医師より手術についての説明があります。その後、 手術や麻酔の同意書をお預かりします	・手術当日は貴重品は家族の方に預けて下さい 【ご家族の方へ】 ・8時半頃までには病棟に来ておいてください ・ご家族の方は手術室前まで一緒にお願いま す その後はデイルームで待機して頂き11時頃、救 命救急センターの家族待機室へご案内します

開心術の入院から退院までの流れ（術後）

様式1

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME 様

入院前 月日		術後～集中治療室退室まで		一般病室から心臓リハビリ終了、退院まで	
治療 処置 検査等	・心電図モニターがついています→24時間、脈の乱れや脈拍数、胸が痛んだ時の波形変化を必要な期間、見ていくために必要となります		→		
	・点滴は一日中あります ・酸素吸入をします ・胸に管が入っています ・尿管が入っています ・2時間ごとに看護師が血圧や体温を測ります ・ガーゼ交換があります		・胸の管を抜きます ・尿管を抜きます ・採血・レントゲン・心電図が必要に応じてあります		
			→		
食事	・食事は脂質・塩分制限食です。どうしても、食事が進まない時はご相談下さい ・ワーファリン内服中の方は納豆禁止食です ・医師の指示により水分制限がされます。決められた飲水量を守ることによって心臓への負担を減らすことができます。→記入が難しい方は看護師がお手伝い致します				
薬					
安静度	・ベッド上安静です。寝返りも看護師がお手伝いします。点滴や管・器械類などがたくさんあり動きにくいので、御用の際はいつでもナースコールでお知らせ下さい	・心臓リハビリメニューに沿ってリハビリを行います ・ リハビリの進行によって変化しますのでメニューに沿って説明します		→ ・リハビリ終了後、問題がなければ病院内エレベータを使って自由に過ごせます	
排泄	・便が出ない時は便がでるように下剤を使って調整します				
清潔	・本人とご相談の上、看護師が体を拭いたり、洗髪を行います ・尿管が入っている間は毎日陰部を洗います		・下半身シャワーに入れます ・必要であれば看護師がお手伝いします		・傷に問題なければ全身シャワーに入れます
説明	・御用の際はナースコールで知らせて下さい ・胸や呼吸が苦しい時は我慢せずに看護師に知らせて下さい ・心臓に負担がかかるため安静が必要な時期です。ご自分では起き上がったりしないで下さい ・夜間眠れない場合は看護師にご相談下さい		・心臓リハビリの目的を説明します ・水分管理について説明します →決められた量を守るようにしましょう		
	☆入院生活や治療についての不安、退院後の生活に対する不安などありましたら遠慮なくお知らせ下さい。不安ができる限り少なくなるよう、ともに考え看護させていただきます		・体重測定について説明します。→朝食の前に測定します →ご自分で測りに行けるようになれば測定していただきます ・飲水チェックを行い記録をして下さい。 →記入が難しい方は看護師がお手伝い致します ・栄養指導があります ・薬剤指導があります ・可能な状態であれば、薬をご自分で管理していただきます →飲み忘れに注意しましょう。 ・日常生活の注意点についてパンフレットを用いて説明します		
【ご家族の方へ】 ・高度治療室はご家族の方のみ面会は自由です。手洗いをしてから入って下さい ・小さいお子様・体調の悪い方の面会はご遠慮下さい ・高度治療室では術後の不安を和らげるため場合によりご家族の協力をお願いすることがあります			【ご家族の方へ】 ・退院後の生活について一緒に考えていきましょう ・栄養指導は、日程調整を行いますので、ご家族の方も一緒に受けて下さい		